社会福祉法人 新温泉町社会福祉協議会

令和6年度　事業報告

【推進目標】

安心して　生涯暮らせる　まちづくりを目指して
～話しあおう　つながろう　ささえあおう～

1　地域福祉事業について

住民が地域の中で主体となって共に暮らしていくまちづくりを目指して、地域の現状とニーズの把握に努め、社協組織の役割について再認識を図った

（1）「地域共生社会」の実現に向けて

①住民を基盤とした、地域の関係者や町行政とのつながりづくり

・地域の関係者や住民の話し合いの場づくりを一緒に行い、地域食堂開催に向けて支援した

②小地域福祉活動の推進

・コミュニティーワーカー（ボランティアコーディネーター・生活支援コーディネーター・ほっとかへんネットワーカー）が住民への働きかけや、住民の活動を促進する支援を行った

（2）社協の基盤強化

①中期経営計画の策定に向けての協議

・企画財務部会・地域福祉部会・介護事業部会の3部会で役職員が検討事項について協議した

②BCP（Business　Continuity　Planning/業務継続計画）への継続的な関わり

・研修会での見直しと、台風への事前対応の中でBCPの活用と確認を行った

③人事考課制度について

・研修での学びを深めて評価シートの改善を行った

2　介護保険事業について

（1）「地域包括ケアシステムの深化・推進」「自立支援・重度化防止に向けた対応」などについて職員が共通理解を図り、地域から信頼される介護保険事業所の運営に取り組んだ。

・介護事業部会の中で、リハビリを主とした取り組みを図るためサービス提供体系の変更を7年度の10月より試行することとした。

・サービス提供時の体調異変への対応は当然ながら、日常から異常の早期発見に努め、家族や医療との迅速な連携を図った。

（2）虐待防止・身体拘束の禁止について

令和6年度の報酬改定により、高齢者虐待防止・身体拘束の禁止について委員会や研修の開催が義務付けられた。日々の業務の中で行われているケアは利用者の尊厳が守られているか確認を行った。また職員全体の研修や「老人福祉施設協議会」主催の研修に積極的に参加した。言葉使いや行動一つで虐待になる可能性があるので、普段の支援方法を見直し、虐待防止に務める必要性を感じた。

（3）処遇改善加算は7年度よりⅢを取得した。（現行の1．8倍程度）

（4）在宅介護サービス利用状況の動向は、施設利用（短期入所、入所）が増加したことにより在宅期間が短くなり通所系サービスが減少した。軽度（支援1，2，介護1）の利用者が全体の半数を占め、軽度者支援のサービス提供についての取り組みを協議した。

～地域福祉事業～

第3次地域福祉推進計画に基づき作成

基本目標1　一人ひとりを認め合う「人づくり」

活動目標		活動項目
1	広報・福祉啓発活動の推進	**①社協だより「ほっこりにっこり」の充実** **広報委員（社協内）で内容検討する協議の場づくり** ・各事業所広報担当者と「ほっこりにっこり検討会」を実施（全5回） **②ホームページやSNS等メディアへのアプローチ** **SNS発信の継続に向けて** ・令和6年度投稿数：86　リアクション数：instagram（1,538）　fecebook（585） フォロワー（閲覧登録者）：instagram（407人）　facebook（56人） ケアマネさちこ 二日市花子 まこちゃん ほっこりにっこり もーみん ふくまつくん **③各啓発月間などを活用した福祉課題へのアプローチ** **広報委員（社協内）で内容検討する協議の場づくり** ・すこやか～に「社協ギャラリー」にてポスター掲示
2	福祉の視点を醸成する住民学習	**①地域住民を対象とした福祉学習（講演会・研修会等）の充実** **地域福祉研修会と福祉委員連絡会を同時開催（5/31：温泉・6/1：浜坂　参加者148名）** 福祉委員の役割と地域の中で活動するための知識を培う事を目的に麒麟のまちエリアで推進する「つながりサポーター」の養成講座を盛り込んで開催。また、コロナ禍を経て町全体の区長会も廃止され、社協事業等をお伝えする機会が減少したこともあり、例年福祉委員連絡会を5月頃開催していたものを拡大し、地域福祉研修会として区長・町内会長、民生委員、協力委員にも参加いただき、福祉委員への理解とつながりサポーターとしての知識を得る機会づくりを行った。 地域福祉研修会

2	福祉の視点を醸成する住民学習	**第35回福祉講演会の開催（11/23　講演会参加者：173名）** 『防災』をテーマとした講演会を実施。午前中は、㈱吉備総合電設による火災・地震臨場体験VRや香美町社協、新温泉防災リーダーの会協力によるいざカエルキャラバン体験などを実施。その他、福祉事業所等によるバザーコーナーやほっとかへんネット新温泉による飲食ブースなど開催。午後は新温泉町出身で、現在石川県輪島市に在住の谷内誠一氏による講演会を実施。ご自身が体験した被災地での生活や、当日の様子、避難所での苦労や今後の展望等の講演いただいた。 福祉講演会 **必要な学習機会づくり** ・ボランティアウィーク内で福祉学習を5講座開催（7/29－8/2） ・ほっとかへんネット新温泉主催：浜坂高校福祉学習（7/11　参加者：1年生73名） ・ほっとかへんネット新温泉主催：認知症介護基礎研修会（10/19　12名） ・ほっとかへんネット新温泉主催：発達障害VR体験会（11/3　71名） VR体験機器のレンタルが4泊5日であったため、期間内に健康課保健師や、障がい者自立支援協議会全体会に参加した委員の皆様、賛助会員事業所の職員などにも体験会を広げることが出来た。 ・ほっとかへんネット新温泉主催：能登半島における救援活動の実態とその課題について報告会（12/22　30名） **地域包括支援センター主催講座等協力・支援** ・介護予防サポーターフォローアップ研修への協力（6/26） ・いきいき百歳体操代表者連絡会への協力（9/13） ・75歳塾への協力（全2回） ・もりあげ隊HIRARA定例会への出席（全5回） ・いきいき百歳体操節目体力測定に協力 **②地域を支えるリーダーの育成** **福祉委員、民生委員等における学習機会づくり** ・地域福祉研修会と福祉委員連絡会を同時開催（5/31：温泉・6/1：浜坂　参加者148名） ・コミュニティコーピング（6/27：温泉民協高齢者部会　4名）
3	ボランティア活動の強化	**①ボランティアの育成と養成** **福祉の体験・ボランティア期間の実施** ・ボランティアウィークを実施（7/29-8/10）　受入れ事業所9か所　参加者21名 **災害支援ボランティア　学びの場づくり** ・ほっとかへんネット新温泉主催：能登半島における救援活動の実態とその課題について報告会（12/22　30名） グループホームありがとう 高齢者体験 浜坂デイサービスセンター

3

ボランティア活動の強化

各ボランティアグループ活動の支援

・赤い羽根共同募金配分金による活動支援

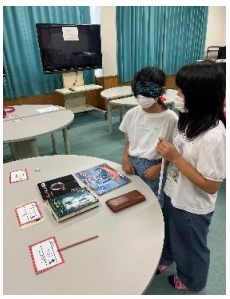
地区	グループ名	金額(円)
浜坂	ブックスタートの会	10,000
	点訳サークルはまなす	7,000
	ほほえみの会	10,000
	令和の会	10,000
	いちごくらぶ	20,000
	新温泉町いずみ会	20,000
温泉	絵本の読み聞かせグループ 紙ふうせん	30,000
	朗読ボランティアやまびこ	10,000
合計		117,000

令和の会

②学校での福祉学習支援

ほっとかへんネット・各ボランティアグループと協働した福祉学習の支援

学校名	実施日	学年	人数	内容
浜坂東小学校	9月11日	5年生	10	点字教室
	10月02日	3.4年生	11	アイマスク体験教室
	10月08日	1.2年生	11	手話教室
	11月12日	6年生	4	車いす体験教室
	11月25日	6年生	3	高齢者疑似体験
浜坂西小学校	9月19日	4年生	12	アイマスク体験教室
	9月24日	4年生	12	点字教室
	10月08日	4年生	12	手話教室
	11月07日	4年生	12	車いす体験教室
	1月31日	4年生	11	高齢者疑似体験
	2月27日	4年生	11	サロン訪問
	3月06日	4年生	12	浜坂デイ訪問
浜坂南小学校	6月24日	4年生	9	高齢者疑似体験
	7月01日	4年生	8	車いす体験教室
	10月24日	3.4年生	20	介助犬教室
	10月28日	4年生	9	アイマスク体験教室
	11月08日	4年生	9	点字教室
浜坂北小学校	5月14日	4年生	38	ふくしのはなし
	6月18日	4年生	38	高齢者疑似体験
	9月10日	4年生	37	サロン交流会
温泉小学校	7月04日	5年生	22	高齢者疑似体験
	2月20日	4年生	14	点字教室
	3月11日	3年生	20	アイマスク体験教室



3	ボランティア活動の強化	照来小学校	6月11日	4年生	16	ふくしのはなし
			6月28日	4年生	16	車いす体験教室
			7月04日	4年生	16	高齢者疑似体験
			10月03日	4年生	15	手話教室
			10月17日	4年生	15	点字教室
			10月24日	4年生	16	介助犬教室
		浜坂中学校	2月07日	2年生	51	手話教室
		浜坂高校	12月11日	1年生	70	高齢者疑似体験
			3月10日	1年生	70	手話教室
		合計		32教室		630名

・赤い羽根共同募金配分金による活動支援

学校名	金額(円)
浜坂東小学校	8,000
浜坂西小学校	26,000
浜坂南小学校	42,000
浜坂北小学校	36,000
温泉小学校	50,000
照来小学校	35,000
浜坂中学校	28,000
夢が丘中学校	21,000
浜坂高等学校	46,300
合計	**292,300**

車いす体験教室

福祉についての話

介助犬教室

③ボランティア活動の拠点整備

拠点整備に向けた内容検討する協議の場づくり

・地域福祉部会にて拠点整備に向けた検討を実施

ボランティアセンター運営委員会の開催

令和5年度事業報告、ボランティアウィーク等事業について(6/21)

上期事業報告、子育て支援、1.17のつどい事業について(9/20)

令和6年度事業報告について、子育て支援事業について(3/7)

ボランティアセンター運営委員会

基本目標2　みんなで支えあう「地域づくり」

活動目標		活動項目
1	話合う場づくりへの支援	

①地域における見守り・ささえあいの体制づくり（地区懇談会等）

課題を持つ地域へのアプローチ（地域福祉研修会等での気づきも含めて）

・塩山区　福祉マップ作り相談

②地域ささえあい隊事業の推進

既存のささええあい隊や相談があった地域への支援

・春来区　生活支援・移動支援活動の相談（8/6：春来研修集会施設）

・塩山区　福祉マップ作り　（全5回：塩山公民館）

・清水本町ハッピーサポート隊会議参加（11/27）

・「救急医療情報キットづくり」を実施。

地域	作成地区	作成日	作成個数
浜坂	境	5月26日	10
	清富	5月16日	4
	奥町	7月19日	8
	戸田	9月12日	10
	静岡下ノ町	10月27日	7
温泉	伊角	4月17日、21日	42
	宮脇	12月1日	※0
合　計			**81**

境　救急医療
情報キットづくり

※宮脇区は見直しの為、0個（見直し：8個）

・コミュニティコーピングファシリテーター更新研修受講（4/19：3名）

・「コミュニティコーピング」を実施

開催日	開催詳細	参加者数
6月27日	温泉民協 高齢者福祉部会	4
6月28日	異業種交流会	12
7月31日	ボランティアウィーク 生活支援ボランティア講座	4
9月27日	異業種交流会	4

＊コミュニティコーピング…人と地域資源をつなげることで
社会的孤立を解消する協力型ゲーム

ボランティアウィーク
コミュニティコーピング

③新しいコミュニティづくりとの協働による地域づくり

既存の協議会運営に関わる支援員（集落支援員・役員等）との連携

企画課と連携を図り、立ち上げに向けた地域へ支援

・集落支援員会議へ参加（5/10）

・八田地域づくり協議会 視察研修同行（10/25：与布土地域自治協議会）

地域住民や企画課と連携を図り、地域の協議会の立ち上げを支援

2	参加の場、協働の場づくりへの支援	**①多様な人や多世代が交流・活躍できる居場所づくりの推進** **みんなでぇ～Cookingを通じて多世代交流の場づくり** ・第1回目（7/24：文化会館　参加者21名（小学生・高校生・サロン（イソスミレの会）、他） ・第2回目（12/14：文化会館　参加者17名（小学生・高校生・サロン（白川サロン）、他） ・第3回目（3/22：文化会館　参加者22名（小学生・高校生・サロン（歌おう会）、他） **当事者の集い場、地域食堂などの居場所づくり、子供たちが地域で活躍できる場づくりの支援** ・地域食堂立上げ相談支援・運営支援（いずみ食堂・ゆけむり食堂） ・浜坂病院祭りスタンプラリー用消しゴムハンコづくりの協力（居場所そらりす） ・福祉講演会スタンプラリー用消しゴムハンコづくりの協力（浜坂高校美術部） ・子育て支援事業「家族でグランドゴルフ」実施（3/15　参加者15名） 家族で グラウンドゴルフ みんなでぇクッキング **②地域の居場所づくりの推進（サロン等）** **サロン活動の支援・交流会の開催** ・ふれあいいきいきサロン新規立ち上げ支援　2カ所 （4/11 歌長ふれあいサロン：歌長、7/19 ふれあいサロン七龍会：諸寄 奥町） ・サロン新規立ち上げ支援 1カ所（社協ふれあいいきいきサロン登録外） （4/25 諸寄かぼちゃサロン） ・ふれあいいきいきサロン訪問　29カ所 ・いきいき先生派遣　4カ所 （6/27 歌長ふれあいサロン、7/16 前いきいきサロン会、10/31 歌長ふれあいサロン、 11/26 イソスミレの会） ・浜坂北小学校4年生と浜坂北小学校区サロンとの交流（9/10） ふれあいいきいきサロン6カ所（15名）が参加 ・浜坂西小学校4年生と諸寄サロンとの交流（2/27） ・サロン交流会の開催（3/3：浜坂多目的集会施設） 脳トレ体操、誤嚥・転倒防止にもつながる声筋の授業を実施。55名参加。 浜坂西小学校と サロンとの交流会 サロン交流会

2	参加の場、協働の場づくりへの支援	**③多様な社会参加(趣味・就労・生きがいづくり等)に向けた支援** **生活支援ボランティア活動の推進** ・ちょボラ大作戦の実施(7/27) 訪問調査:15件、実施研修:13件、参加ボランティア:26名 ・生活支援ボランティアおたがいさん 利用登録:47名、活動会員:22名、活動件数:51件 定例会開催(全4回) ・ボランティアウィークにて生活支援ボランティア講座を実施(7/31)、参加者:3名 **いきいき先生派遣事業の推進** ・いきいき先生登録者数　10名、派遣回数　4回(6/27、7/16、10/31、11/26)
3	つながる場づくりへの支援	**①地域内ネットワークとの連携協働の場づくり** **地域にある様々なネットワークを調査・視覚化** ・町内の高齢・障がい・児童の各事業所、施設をGoogle My Mapにて可視化 ・Google My Mapを活用して、地域の集い場等の把握・視覚化を予定 ・障がい事業所対抗運動会を実施(3/21) 町内障がい事業所4カ所、ボランティア運営委員、民生委員等 計71名が参加。 ・新温泉町教育委員会主催 ふくふくマルシェへの協力(12/7) **②分野を超えた団体との連携、協働の場づくり** ・浜坂病院祭りへの参画・協力(病院の都合により中止) ・ほっとかへんネット新温泉と協働した福祉講演会の実施(11/23) ・コープこうべめーむひろば開始にむけて候補場所策定・協力 居場所そらりす 10/30より開始。利用者5名。 ふくふくマルシェ

基本目標3　すべての人が安心して暮らせる「まちづくり」

活動目標：1　包括的な相談支援体制の構築

活動項目

①相談支援体制の充実と権利擁護支援体制の整備

心配ごと相談の常設

相談支援体制の充実をはかる社協内の体制づくり

日常生活自立支援事業の周知・理解促進

②社会福祉法人連絡協議会による地域における公益的な取組の推進

ほっとかへんネット新温泉の事務局を担当して支援

・連絡会、実務者部会の開催（全5回）
・ほっとかへんネット実践交流会（8/23）
・浜坂高校福祉学習（7/11）
・認知症介護基礎研修会（10/19）
・発達障害VR体験会（11/3）
・能登半島における救援活動の実態とその課題について報告会（12/22）
・福祉避難所運営マニュアル検討会（12/23）
・福祉避難所開設訓練に向けたHUG体験会（1/22）
・異業種交流会　全4回（全4回）

③生活困窮者自立支援によるネットワーク機能の強化

ほっとかへんネットワーカー配置による生活困窮者支援の強化

食支援（フードドライブ）を通じた各機関との連携

食支援受入れ・提供状況

月	点数	重量（kg）	受入件数
4	546	254.6	5
5	121	38.4	2
6	32	16.2	4
7	4	30.5	3
8	28	192.0	5
9	322	270.8	4
10	36	6.5	1
11	36	24	4
12	347	334.7	6
1	5	0.9	2
2	193	40.1	2
3	240	8	1
計	1910	1217	39

月	点数	重量（kg）	提供件数
4	127	108.5	6
5	289	115.4	10
6	244	66.7	10
7	204	23.1	10
8	107	24.4	8
9	191	388.7	9
10	66	24	8
11	49	41.9	7
12	128	304.4	9
1	46	10	4
2	37	7	2
3	227	47.4	6
計	1715	1161.5	89

〈主な受入先〉
鳥取市地域食堂NW
善意銀行

〈主な提供先〉
基幹相談、保健師
SSW
地域包括、日自支援
地域食堂（香美町）
地域食堂（新温泉町）

〈主な受入物品〉
冷凍鯖、レトルト食品
パン、飲料水、ジュース
介護食、砂糖、ツナ
米、備蓄品クラッカー

・麒麟のまち地域食堂NW　第1回運営委員会（8/16：鳥取中央人権福祉センター）
・麒麟のまち地域食堂NW　第2回運営委員会（3/25：高草人権福祉センター）
・『お米、おすそわけします』プロジェクトを実施（9/18：9世帯22名へ提供）

2	地域福祉ネットワークの構築	**①連携協働の仕組みづくり** **多様な協議の場(各種協議会・連絡会)への参画** ・地域ケア会議(ケアマネ支援会議)(全5回) ・障がい者自立支援協議会実務者部会(毎月第4金曜日開催) ・障がい者自立支援協議会全大会(全2回) ・民生委員児童委員会(浜坂地域、温泉地域共に月1回開催) ・公民館長会(5/1・9) ・集落支援員定例会(5/10) ・生活支援体制整備事業連絡会(全6回) ・介護職イメージアップ検討会(全3回) 但馬3市2町の行政・社協・介護福祉施設代表・日高高校・兵庫県高齢施策担当者 が集まり、介護職のイメージアップにかかる検討・取組等の発信・啓発について協議 ・生活困窮者自立支援事業但馬2町連携会議(全4回) ・麒麟のまち食支援プラットフォーム会議(3/13) ・麒麟のまち孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム会議(8/22、3/14) ・兵庫県ユニバーサルツーリズムネットワーク会議(3/17) **関係機関(行政各課・福祉機関)との連携** ・生活支援体制整備事業連絡会(福祉課、地域包括支援センター、但馬長寿の郷、在宅介護支援センター) ・生活支援体制整備事業市町担当者・管理者会議に福祉課(包括)と同席(6/5) ・鳥取市地域共生推進連絡会議に行政と同席し視察(7/16:鳥取市障害者福祉センターさわやか会館) ・NPO法人竹野南地区コミュニティわいわいみ・な・み 奥八田地域づくり協議会視察同行(7/18) ・介護職イメージアップ検討会主催、浜坂デイサービス取材(8/1)☒ ・浜坂高校養護教諭・基幹相談員・保健師・社協と意見交換(8/20:浜坂高校) ・重層的支援体制整備事業に関する研修会に行政関係機関(健康課・福祉課・包括)と出席(9/2) ・香美町社会福祉協議会 奥八田地域づくり協議会視察同行(9/12) ・兵庫県ユニバーサルツーリズム　入浴ヘルパー派遣事業立上げ相談(9/20) ・浜坂高校2年グローカル類型　探究活動テーマヒアリング(10/28) ・麒麟のまち孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム研修会開催(NPO地域共生とっとり・行政:2/28) **②地域生活を支えるサービスの充実** **公的なサービス(介護保険・障がい福祉サービス等)との連携・情報提供** ・コープこうべ、障がい福祉事業所連絡会の開催(全4回) **住民の主体的な小地域福祉活動を生活支援コーディネーターが支援** ・ふれあいいきいきサロンの訪問・活動支援(29カ所) ・塩山区　ささえあいマップ作り　(全5回:塩山公民館) ・地域食堂(ゆけむり食堂)開催支援(3/26:Café98℃) **(生活支援体制整備事業)** **住民が必要とするサービスの調査** ・買い物支援に関する調査 ヒアリング地域:諸寄(奥町)、居組

2	地域福祉ネットワークの構築	**③地域福祉推進に向けた職員への知識と質の向上** **継続的に地域支援をおこなうワーカーの適切な配置要望** **知識向上に向けた予算の確保要望** ・全国食支援活動協力会　ヒアリング（7/16：鳥取中央人権福祉センター R7.3冊子発行） ・『ほっとかへんネット実践交流会』登壇・発表（8/23：兵庫県福祉人材研修センター） ・京都府立大学より地域食堂NWの取組みについてヒアリング（9/3：すこやか～に） ・但馬長寿の郷主催『地域ケア研究会』登壇・発表（12/7：但馬長寿の郷） **④町内の企業、各種団体との連携** **地域課題の共有と協議に向けた下地づくり** ・コープこうべ、障がい福祉事業所連絡会の開催（全4回）
3	災害発生時に向けた体制整備	**①地域防災活動の支援** **地域内活動（防災マップ・防災学習会）への支援** ・塩山区　福祉マップ作り　（全5回：塩山公民館） ・ほたるいか祭りにて能登半島地震義援金、石川県能登町にある福祉事業所授産製品委託販売（4/7） ・養父市関宮出合福祉委員会にて、福祉防災マップ更新状況を視察（7/3） ・ほっとかへんネット新温泉福祉避難所運営マニュアル検討会（12/23） **防災リーダー（ボランティアグループ）との協働** **②災害ボランティアセンター機能の充実** **ちょボラ大作戦の実施（7/27）** **災害ボランティアセンター設置マニュアルの確認** **災害ボランティアセンター備品整備に向けた調査** **③災害時における具体的支援策の明確化** **専門的人材の確保や支援物資の調達に向けた支援策を検討** ・珠洲市災害ボランティアバス派遣（香美町社協と共催　6/2-3　参加者20名） ・能登半島地震による福祉施設、仮設住宅、避難所へ物資支援（9/13-14、9-28-29） ・ほっとかへんネット新温泉主催：能登救援ボランティアネットワーク報告会（12/22） ・ほっとかへんネット新温泉主催：福祉避難所開設訓練に向けたHUG体験会（1/22）

～在宅福祉サービス～

活動項目		活動内容
1	在宅福祉サービスの実施	

●食事サービス事業の実施（毎週火曜日、夕食）

【共同募金配分金事業　事業費　802,475円】

区分／月	R6年度 回数	配食数	ボランティア（人） 調理	配送
4	5	356	43	182
5	4	275	38	146
6	4	276	38	149
7	5	334	48	190
8	3	202	業者委託	118
9	4	272	業者委託	159
計	25	1,715	167	944
	1回当	68.6	6.7	37.8
10	5	327	38	181
11	4	274	29	147
12	4	260	業委/13	137
1	4	263	業者委託	133
2	4	275	業委/16	135
3	4	269	30	136
計	25	1,668	123	869
	1回当	66.7	7.2	34.8

年度別配食数

	浜坂地域	温泉地域
R6年度	2,030	1,353
R5年度	1,829	1,195
R4年度	1,789	1,021

実施時間	毎週火曜日　夕食
調理場所	温泉総合支所調理室 8月、9月は業者委託 浜坂福祉センター調理室 12月下旬、1月、2月上旬は業者委託
配送方法	・配送ボランティアにより民生委員宅まで ・民生委員による配送 配送委員は1回に38人程度

●福祉機器の貸出事業（介護保険外）

品　目	所有数	貸出延べ件数	品　目	所有数	貸出延べ件数
電動ベット	15	16	入浴用踏み台	3	4
ベットマット	25	1	滑り止めシート	1	0
オーバーテーブル	13	5	バスグリップ	1	1
ベッドサイドテーブル（コロ付き）	1	1	シャワーチェアー	7	13
車いす　自走式	27	89	簡易浴槽	1	0
車いす　介助用	10	41	スロープ	1	0
電動車いす	1	0	ストレッチャー	2	12
バックレスト	1	0	JINRIKI ＊着脱式車椅子の緊急避難装置	1	2
ポータブルトイレ	14	30			
エアーマット	1	0			
シルバーカー	5	4			
歩行器	3	3	点字版	42	62
松葉杖	4	3	アイマスク	128	52
三点杖	1	2	白杖	16	42
四点杖	4	2	1本杖	0	随時貸出

1	在宅福祉サービスの実施	**●ふとん乾燥サービスの実施** 【共同募金配分金事業　事業費　32,090円】
2	一人暮らし高齢者のつどい	**●「つどい」をとおして交流の場づくりを行う（年1回）** ひとり暮らし高齢者のつどい （豊岡コウノトリの郷公園　11/13）

月　日	種　類	利用者数（枚数）	実施業者
6月13日（木）	掛け・敷布団、毛布 こたつ掛け・敷布団等	1名（6枚）温泉地域	マキ・サンクリーン（鳥取市）
		5名（15枚）浜坂地域	
令和　5年度	温泉地域　5名　9枚	浜坂地域　3名　6枚	
令和　4年度	温泉地域　3名　5枚	浜坂地域　3名　5枚	
令和　3年度	温泉地域　4名　7枚	浜坂地域　5名　10枚	
令和　2年度	温泉地域　5名　8枚	浜坂地域　7名　13枚	

＊ふとん回収・配達を多機能型事業所Kiraraに委託

～生活困窮者の自立を支援するサービス～

活動項目		活動内容
1	生活困窮者支援	**●生活困窮者世帯の見守りと生活課題の把握** ①健康福祉事務所、地域包括支援センター、健康福祉課、民生委員児童委員、介護保険事業所、「神戸の冬を支える会」との連携を図った。（但馬2町連携会議：全4回） ②本人、関係機関等で食支援物資を希望された方に提供（89回）☒
2	日常生活自立支援事業	**●生活支援員の研修・連絡会の開催、及び支援** 支援員の高齢化に伴い支援員数が減少してきており、現在2名となっている。専門員がカバーしている。支援員の確保が急がれる。 専門員と支援員との一対一での話し合いは行えているが、全体としての研修までは出来ていない。 利用者に関わる相談員との支援会議を必要に応じて開催（全6回） ・生活支援員支援回数　要支援者 4名 支援回数 207回
3	生活福祉資金貸付事業	**●生活福祉資金貸付制度、新型コロナ特例貸付制度の生活支援に向けた取組** 5月、滞納が続いている世帯へ電話にてアプローチ。今年度新たに担当が変わったので、挨拶兼ねた電話としたが、「来月から返します」など早く切りたい様子がうかがえた。タイミングを見ながら定期的にアプローチをかけていく。 9月、『お米、おすそわけします』プロジェクト実施にあたって対象世帯に郵送で周知を図った。その際に、チラシの他に社協地域福祉課の職員紹介と業務内容のチラシも同封。 2月、緊急小口資金（特例）貸付において2月時点で全く償還できていないまたは約1年～1年以上滞納が続いている人に向けて、チラシを作成・送付しコールセンターへ相談するように促す。または新温泉町社協へ相談していただくよう促した。

相談方法	初回対応	2回目以降
電話対応	3	14
訪問対応	0	16
窓口対応	4	9
メール・SNS等	0	0
合　計	7	39

項目	本則の貸付	特例貸付
相談のみ終結	4	0
本則貸付申請	0	0
償還免除申請	0	1
償還猶予申請	0	0
他機関等への連携	6	0
継続相談	4	1

4	ほっとかへんネットワーカーの配置	**●特例貸付の借受世帯等への相談支援と情報提供** **・『お米、おすそわけします』プロジェクトを実施（9/18：9世帯22名へ提供）** 8月の社協だよりにてお米寄付のお願いを広報した所、想定以上の寄付を頂く事が出来た。頂いた米を生活困窮者ならびに生活福祉資金借入者、相談者、友愛基金借入者に1人1キロ程度を目安に希望者へ配布。配布時に希望者には相談を受付けた。 **●地域・多機関と協働した地域生活課題への対応** ・今年度より、生活困窮者支援に関わる関係機関に加え民生委員活動にも食支援事業が活用できるよう「孤立させない！食料でつながろう支援のおしらせ」チラシを作成し、地域の気になる世帯へ訪問を行う際に原則1回として、食料を配布しながら生活状況を聞き取り関係機関へつなげる仕組みを創設。普及に向けPRを行った。年末にも、フードバンクより食品の寄贈があったため民協にてチラシを再度配布、訪問に同行も可能であることなどお伝えして利用を促した。利用には繋がっていないが、次年度以降も活用に向けてアプローチを図る。 ・困窮世帯への相談支援。高齢夫婦世帯や独居の方で今お金がなくて困っていると言う切羽詰まった相談が続いた。高齢夫婦世帯においては、貯えを使い果たしてしまい、年金だけでは生活が難しい相談であった。年金以外の収入源がないにもかかわらず、今までの生活水準を下げるという意識の欠如、受診頻度の増加とそれに伴う移動の課題。自家用車がなくなり、歩きづらくタクシーを使う事でさらに生計を圧迫する悪循環となっている。家計改善支援は必要であるが、物価高騰も大きなダメージとなっている。現在体制整備事業で移動や交通の話し合いを行っているが、いよいよ本格的に困っている人が増えてくると見込まれる。

～町委託事業・指定管理事業～

活動項目		活動内容
1	家族介護者支援事業	**●介護者同士の交流と研修** 介護者の交流、研修とリフレッシュを図るため年6回開催 令年度は新規会員の入会もあり、要介護の方がなくなられ卒業された方もおられたが、卒業された方が親の介護から夫の介護に変わり介護者の会に参加された方もおられた。 介護教室が好評だったので、来年度も続けていきたいと思っている。

月　日	場　所	参加者数	内　容
5月23日(木)	春来そばてっぺん	10	そば打ち体験・試食
7月18日(木)	浜坂福祉センター	6	口腔ケア教室とコーヒーマイスター「楽しく誤嚥性肺炎予防を」
9月26日(木)	すこやかーに	4	ストレッチ教室と茶話会「伸ばそう」
11月14日(木)	浜坂福祉センター	7	介護食の調理実習「作ってみよう」
1月22日(水)	浜坂福祉センター	7	介護実習(訪問入浴について) 新年会「心もリフレッシュ」
3月13日(水)	鳥取市	6	いちご狩り「フレッシュいちご」

2	高齢者生活福祉センター（もみじホール）	**●一人暮らし高齢者への住居の提供と介護支援を行う** ・修繕が必要な箇所を明確化し、町との協議の中で、受託の範囲内で出来る事と出来ない事を判断し、冬期間の利用に向けて施設整備、環境整備を行った。 ・ほっこり庵(地域住民の交流)…84人(すこやかクラブ連合会・身体障がい者福祉協会・オアシスたんぽぽ・中高生・ゆかいな仲間たち・町福祉課) ・ほっこり茶屋(認知症オレンジカフェ)…92人
3	生活支援コーディネーターの配置（2名）	**●旧町エリアで生活支援を行うワーカーの配置** ・第2層生活支援コーディネーターを2名配置(町受託事業) ・第1層生活支援コーディネーター(町地域包括支援センターに配置)と連携し、生活支援体制整備事業を推進した。

～人材と財源の確保～

<table>
<tr><th colspan="2">財源</th><th>確保のための目標</th></tr>
<tr><td>1</td><td>行政補助金</td><td>●人材確保のため行政へ人件費補助率100%を目指して要望書を行う
・地域福祉活動の充実を図るため、人件費補助率100%を目指して、12月3日(月)に要望書を提出した。
・福祉課職員と2ヶ月に2回程度で話し合う場を持ち、情報共有を図った。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>一般会費・賛助会費</td><td>●社協事業の啓発を行うことで、理解を得る
●新規会員の獲得
①住民会員制度
（一般会員1口1,500円、賛助会員1口2,000円、団体会員1口4,000円、特別会員1口30,000円以上）
<table>
<tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">令和6年度</th><th colspan="2">令和5年度</th><th colspan="2">令和4年度</th></tr>
<tr><th>件数</th><th>金額(円)</th><th>件数</th><th>金額(円)</th><th>件数</th><th>金額(円)</th></tr>
<tr><td>一般会費</td><td>4,157</td><td>6,235,500</td><td>4,214</td><td>6,319,500</td><td>4,243</td><td>6,364,500</td></tr>
<tr><td>賛助会費</td><td>58</td><td>269,000</td><td>55</td><td>279,000</td><td>54</td><td>287,000</td></tr>
<tr><td>団体会費</td><td>7</td><td>28,000</td><td>7</td><td>28,000</td><td>7</td><td>28,000</td></tr>
<tr><td>特別会費</td><td>8</td><td>240,000</td><td>7</td><td>210,000</td><td>5</td><td>150,000</td></tr>
<tr><td>合計</td><td>4,230</td><td>6,772,500</td><td>4,283</td><td>6,836,500</td><td>4,309</td><td>6,829,500</td></tr>
</table>
<table>
<tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">令和3年度</th><th colspan="2">令和2年度</th></tr>
<tr><th>件数</th><th>金額(円)</th><th>件数</th><th>金額(円)</th></tr>
<tr><td>一般会費</td><td>4,257</td><td>6,385,500</td><td>4,249</td><td>6,373,500</td></tr>
<tr><td>賛助会費</td><td>53</td><td>281,000</td><td>53</td><td>287,000</td></tr>
<tr><td>団体会費</td><td>7</td><td>28,000</td><td>7</td><td>28,000</td></tr>
<tr><td>特別会費</td><td>5</td><td>150,000</td><td>5</td><td>150,000</td></tr>
<tr><td>合計</td><td>4,322</td><td>6,844,500</td><td>4,314</td><td>6,838,500</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>3</td><td>善意銀行預託金</td><td>●使途の明確化と啓発を行い理解を得る
〈令和6年度　金銭預託・払出し〉
<table>
<tr><th colspan="3">預　　託</th><th colspan="2">払　　出</th></tr>
<tr><th>区分</th><th>件数</th><th>金額(円)</th><th>区分</th><th>金額(円)</th></tr>
<tr><td>一般預託</td><td>5</td><td>37,005</td><td>友愛基金</td><td>38,000</td></tr>
<tr><td>忌明の志</td><td>57</td><td>1,603,000</td><td></td><td>0</td></tr>
<tr><td>預金利息</td><td>－</td><td>6,228</td><td></td><td>0</td></tr>
<tr><td>繰入金</td><td>－</td><td>0</td><td></td><td>0</td></tr>
<tr><td>合計</td><td>62</td><td>1,646,233</td><td></td><td>38,000</td></tr>
</table>
令和6年度末普通預金残高　33,529,620円
定期預金残高　10,000,000円
合計　43,529,620円
令和6年度　物品預託　86件</td></tr>
</table>

3 善意銀行預託金

〈金銭預託の推移〉

区分＼年度	令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和2年度	
預託	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
一般預託	10	260,428	2	101,264	10	199,170	5	27,198
忌明の志	57	1,625,000	70	2,345,000	64	2,270,000	62	2,008,000
利息		507		486		462		1,253
繰入金								
合計	**67**	**1,885,935**	**72**	**2,446,750**	**74**	**2,469,632**	**67**	**2,036,451**
支出操出		20,000		0		0		1,100,989
物品預託	102		81		73		89	

4 共同募金

●配分事業の見直し

・共同募金推進委員会(8/26・11/28・2/20)

①共同募金・歳末助け合いの実績(新温泉町共同募金委員会　会長　西村銀三)

ア　共同募金特別会計

＜共同募金＞

区分	令和6年度		令和5年度		令和4年度	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
戸別募金	4,090	3,272,000	4,164	3,319,400	4,168	3,335,600
学校募金	9	31,319	9	32,982	9	28,725
職域募金	25	548,683	24	539,980	30	609,661
大・中口募金	584	1,345,723	614	1,400,759	624	1,449,845
バッジ募金	11	5,060	17	7,650	14	6,300
募金箱	46	34,952	49	99,826	57	96,765
街頭募金	2	20,190	2	19,611	2	25,164
その他		1,000		515		81,536
合計(円)		5,258,927		5,420,723		5,633,596

区分	令和3年度		令和2年度	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
戸別募金	4,257	3,348,500	4,192	3,348,000
学校募金	8	26,792	8	23,056
職域募金	31	650,450	31	636,172
大・中口募金	641	1,513,237	662	1,520,868
バッジ募金	32	15,300	18	8,100
募金箱	60	90,438	55	31,527
街頭募金	2	20,485	2	25,650
その他		13415		523
合計(円)		5,678,617		5,593,896

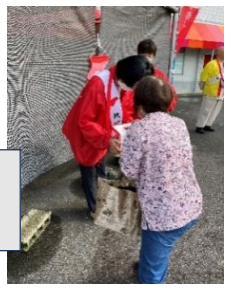
4	共同募金	イ 令和6年度歳末たすけあい運動実績

＜持ち寄り＞

区分	件数	金額(円)
企業・団体等	10	267,897
個人	1	10,000
前年度繰越金		56,328
合計		334,225

＜配　分＞

配分先	金額(円)
kirara	22,000
わくわくホームいずみ	31,000
のぎく作業所	55,000
ここすぺーす	22,000
charm	22,000
みつぼし	22,000
ひとり暮らし高齢者への赤飯	96,644
合計	270,644
利息	7
次年度繰越金	63,588



街頭募金活動
（ジャンボ西村店）

	令和5年度		令和4年度		令和3年度		令和2年度	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
持ち寄り	11	261,939	12	434,028	10	392,423	12	326,208
前年度繰越金		177,298		142,535		133,595		162,307
合計		439,237		576,563		526,018		488,515
配分	8	382,909	8	399,265	8	383,483	8	354,920
次年度繰越金		56,328		177,298		142,535		133,595

～社協組織体制の強化～

活動項目		活動内容
1	理事会の機能強化	**●適正な法人運営を可能とするためのガバナンス・内部統制の確立** **●中期経営計画の策定** ・役職員でオンラインセミナーや研修会に参加した。(中期経営計画・社協基本要項2025・コミュニケーション研修等) ・部会(企画財務・地域福祉・介護事業)を開催し、中期経営計画の内容に沿って協議を行った。 ・部会での協議を経て、新温泉町社会福祉協議会の理念と基本方針が決定した。 ①理事会

回	月　日	協議事項	出席者数
第1回	5月14日(火)	1. 令和5年度事業報告について	8
		2. 令和5年度決算報告について	
第2回	5月29日(水)	1. 議案第1号 令和5年度事業報告について	10
		2. 議案第2号 令和5年度決算報告について	
		3. 議案第3号 定時評議員会の招集について	
第3回	7月24日(水)	1. 職員募集について	11
		2. 監事からの提出資料について	
第4回	8月26日(月)	1. LINEワークスの活用について	9

1	理事会の機能強化	回	月　日	協議事項	出席者数
		第5回	10月24日(木)	1. 令和6年度上期事業報告について	11
				2. 令和6年度上期決算見込みについて	
				3. 町への要望について	
				4. 議案第1号　最低賃金の引き上げによる賃金改定について	
		第6回	11月28日(木)	1. 町への要望について	10
				2. 令和7年度職員採用試験の結果について	
				3. 「新温泉町地域包括支援センター運営事業」(浜坂地域)の受託について	
				4. もみじデイサービスセンターのトイレ改修について	
		第7回	12月24日(火)	1. 新温泉町社会福祉協議会の理念について	11
				2. 令和7年度臨時職員の募集について	
				3. 善意銀行の払出しについて	
				4. 社協基本要項2025について(第2次案)	
		第8回	1月28日(火)	1. 役員候補者選考委員の選任について	10
				2. その他	
				3. 議案第1号　給与規程の一部変更について	
		第9回	2月20日(木)	1. 令和7年度事業計画(案)について	10
				2. 令和7年度予算(案)について	
				3. 監事監査規程(案)の制定について	
				4. 議案第1号　令和6年度第2回評議員会の招集について	
				5. 議案第2号　役員賠償責任保険契約について	
		第10回	3月18日(火)	1. 地域住民への働きかけについて	10
				2. 議案第1号　令和7年度事業計画(案)について	
				3. 議案第2号　令和7年度収支予算(案)について	
				4. 議案第3号　運営資金借入限度額の決定について	
				5. 議案第4号　善意銀行の払い出しについて	
				6. 議案第5号　新温泉町社会福祉協議会職員就業規程の一部変更について	
				7. 議案第6号　通所事業所運営規程の一部変更について	
				8. 議案第7号　臨時職員の有給休暇日数の変更について	

② 監査会

回	月　日	監査事項	出席者数
第1回	5月21日(火)	令和５年度事業執行状況、決算監査について	2
第2回	11月22日(金)	令和６年度上期事業執行状況、会計監査について	2

③ 評議員会

回	月　日	協議事項	出席者数
第1回	令和6年6月14日(金)	令和5年度新温泉町社会福祉協議会事業報告について	評議員11 理事7 監事2
		令和5年度新温泉町社会福祉協議会一般会計決算について	
第2回	令和7年3月25日(火)	令和7年度新温泉町社会福祉協議会事業計画(案)について	評議員11 理事8 監事2
		令和7年度新温泉町社会福祉協議会収支予算(案)について	
		運営資金借入限度額の決定について	

1	理事会の機能強化	④ 伝票監査

回	月　日	実施者数(理事)
第1回	4月23日(水)午前	2
第2回	7月29日(月)午前	2
第3回	10月28日(木)午前	2
第4回	3月26日(木)午後	2

2	各課の連携強化	**●複数の事業所が連携して業務を行っていく仕組みづくり** ・各事業所で連携を図り、登録職員による応援体制でスムーズな運営を心掛けた。 ・毎月定例の会議で、各事業所内の様子や課題について共有し、社協の組織力の向上と基盤強化に向けて取り組んだ。
3	職員の育成	**●新任職員の研修の実施、職員研修への積極的参加** ・令和5年度より新入職員研修を計画実施しているが、令和6年度は正規職員の新規がなかったため未実施となった。 ・令和6年4月より義務化となった様々な委員会や研修会について、各担当を決めて協議を重ね適正に実施した。また、日常的な備えとして救急法研修会を行い、いざというときに慌てず対応できるよう学んだ。 ・各課・各事業所から研修委員を選出し、職員同士の親睦を図るためミニ運動会等リフレッシュの場づくりを行った。

～介護保険サービス・障害福祉サービス～

適切な福祉サービスの利用促進

活動項目		活動内容
1	介護保険事業の実施	**●訪問介護事業所・居宅介護事業(障害)** **実績:訪問件数1日平均4.8件　　目標:訪問件数1日平均5件** ショート利用、レスパイト入院などで月により変動はあるが、昨年に引き続き利用者数が増え、1日訪問件数平均4.8件とほぼ目標に近い数字になった。 新規契約16件あったが、入所などで中止が12件あった。(独居での在宅生活不可能になり入所する方多い) 訪問看護、デイサービス、訪問入浴など他業種と関わっている利用者の方には連絡を密にし、連携をとった。訪問看護との連携により褥瘡が改善しデイサービス利用につながった方もあった。 通所の送り出しの訪問が4件あり曜日によっては3件重なっている。(8時～、8時10分～)

年度＼区分	利用者	訪問回数	介護報酬(円)	報酬前年対比(%)
令和6年度	466	4,255	16,855,250	108.5
令和5年度	418	3,816	15,529,060	136.5
令和4年度	363	2,809	11,372,920	74.4
令和3年度	426	3,906	15,282,770	93.7

●訪問入浴介護事業所

実績:訪問件数1日平均2.9件　　目標:訪問件数1日平均3件

目標に近い2.9件であった。冬期は積雪や体調不良で当日キャンセルの率が高かった。しかし、夏から秋口にかけて新規利用者があり、前年度より実績は上がる結果となる。訪問看護も入る訪問先が多く、入浴後の処置のことなどを、密に連絡することで適切な対応をする事ができた。

年度＼区分	利用者数	訪問回数	介護報酬(円)	報酬前年対比(%)
令和6年度	196	649	10,072,800	110.0
令和5年度	174	601	9,218,170	98.4
令和4年度	178	614	9,364,700	92.6
令和3年度	199	664	10,114,010	118.1

1

介護保険事業の実施

●浜坂デイサービスセンター

実績:1日平均利用者数13.5人(年間平均稼働率74.6%)　目標:平均16人(85%以上)

前年度より、支援1・2や介護1の方が増え、重度の方は減ったことで、今年度4月から特殊浴を中止した。しかし、体調不良による当日キャンセルやショートステイ、ロングショート(老健入所)の利用者が増えたことにより、利用者数が減少し収益は下がった。
「やりたいことを形に」を目標に自分の出来ることは維持、興味関心のあることを引き出し意欲向上、自立支援につながるよう、個別機能訓練・個別ケアに取り組んだ。

年度＼区分	営業日数	年間利用者数	日平均(人)	介護報酬(円)	報酬前年対比(%)
令和6年度	256	3,443	13.5	34,808,200	94.4
令和5年度	252	3,648	14.5	36,903,190	90.6
令和4年度	258	4,048	15.7	40,752,770	92.4
令和3年度	259	4,471	17.3	40,487,330	108.4

●もみじデイサービスセンター

実績:1日平均利用者数13.6人(年間平均稼働率76.0%)　目標　平均16人(85%以上)

前年度に比べ冬季の利用が激減した。ショートステイや冬季入所、体調不良による入院が多く、キャンセル待ち利用による利用者人数の確保もできず目標達成は出来なかった。
介護度に合わず特浴の利用が多く、男性利用者が増加した。身体の大きい利用者が増加している。職員の負担が大きくなっている。
個別機能訓練加算や口腔機能向上加算を勧め、処遇改善加算などの申請を行った。

年度＼区分	営業日数	年間利用者数	日平均(人)	介護報酬(円)	報酬前年対比(%)
令和6年度	251	3,455	13.6	34,737,620	94.4
令和5年度	253	3,718	14.7	36,805,750	104.5
令和4年度	256	3,704	14.5	35,228,050	94.8
令和3年度	258	3,969	15.4	37,177,475	98.9

●居宅介護支援事業所

実績:1か月平均担当件数　31.6人　　目標:1か月平均担当件数　　31人

地域包括ケアシステムの強化

おひとりを担当すると夫婦や家族も担当するケースが増えてきた。認知症の方の中でBPSDが強く現れるケースについては、事業所と家族の間の調整を図りサービス継続に努めた。
独居の方については介護保険サービスだけでは支えきれないため、地域やボランティアと連携しながら支援を行った。民生委員や地域力は様々であるが、気づいたときには連絡をもらったり、訪問してくれるなどで情報提供をいただき支援につなぐことが出来た。
*BPSD:認知症の方の行動や心理症状のことで、うつや妄想、幻覚などの精神症状、また攻撃性や徘徊などの行動異常を指す。

年度＼区分	利用者数	介護報酬(円)	報酬前年対比(%)
令和6年度	2,251	33,538,320	97.7
令和5年度	2,202	35,519,350	110.9
令和4年度	1,747	30,962,690	101.8
令和3年度	1,725	30,427,680	95.5

2

障がい者の自立を支援するサービス

●障がい福祉サービスの提供

居宅介護家事援助	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	R6合計	R5合計
	利用者数	6	6	6	6	6	6	67人 360回	68人 402回
	回数	39	40	36	27	29	34		
	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		R4合計
	利用者数	6	5	5	5	5	5		61人 421回
	回数	31	24	27	24	24	25		
居宅介護 身体介護	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	R6合計	R5合計
	利用者数	0	0	1	0	1	1	4人 16回	3人 9回
	回数	0	0	5	0	4	4		
	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		R4合計
	利用者数	1	0	0	0	0	0		18人 74回
	回数	3	0	0	0	0	0		
同行援護	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	R6合計	R5合計
	利用者数	1	1	1	1	1	1	12人 51回	12人 56回
	回数	5	4	5	5	4	5		
	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		R4合計
	利用者数	1	1	1	1	1	1		12人 56回
	回数	3	4	5	4	3	4		
移動支援	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	R6合計	R5合計
	利用者数	6	6	5	6	5	5	55人 163回	62人 141回
	回数	19	19	20	20	15	13		
	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		R4合計
	利用者数	6	4	5	2	2	3		58人 114回
	回数	18	12	12	5	4	6		
訪問入浴	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	R6合計	R5合計
	利用者数	1	1	1	1	1	2	16人 58回	12人 50回
	回数	4	5	4	4	3	9		
	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		R4合計
	利用者数	2	1	1	1	2	2		12人 45回
	回数	7	4	4	4	5	5		
通所介護	利用者数								R40人
	回数								R30人
生活サポート	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	R6合計	R5合計
	利用者数	1	1	1	1	1	1	12人 23回	11人 18回
	回数	2	2	1	2	3	2		
	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		R4合計
	利用者数	1	1	1	1	1	1		12人 20回
	回数	2	2	2	2	2	1		
軽度生活援助事業	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	R6合計	R5合計
	利用者数	0	0	0	0	0	0	3人 6回	0人 0回
	回数	0	0	0	0	0	0		
	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		R4合計
	利用者数	0	0	0	1	1	1		0人 0回
	回数	0	0	0	1	3	2		